

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 2 関東MC鋼橋疲労き裂の進展傾向等調査・分析業務
業 務 概 要	本業務は、R 1 年度に実施したき裂検出技術にて確認した内在き裂が実在するか否かを実橋にて検証を行い、疲労き裂の検出技術の性能評価マニュアル、性能カタログ、技術マニュアルを作成する。また、き裂初期段階で効果的な対策を検討するために実物大疲労き裂模型を用いた疲労き裂補修技術の検証を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 関東道路メンテナンスセンター長 荒川 正秋 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-89-1 タカラビル2階
契 約 年 月 日	令和2年6月30日
契 約 業 者 名	(一財) 首都高速道路技術センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区虎ノ門3-10-11
契 約 金 額	39,886,000円(税込み)
予 定 価 格	39,886,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術・経験を必要とすることから、技術力、経験などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 (一財) 首都高速道路技術センターは、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和2年7月1日
履 行 期 間 (至)	令和3年3月31日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。